日刊（除月曜） 昭和25年10月6日 第三種郵便物認可 昭和26年7月13日 運輸省特別承認扱第584号 磐城日日 昭和27年（1952）12月13日（土曜日） 706号

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集人發行人 長瀬芳郎

一千萬滞納の小名浜町
納税完納運動を實施
十六日公民館て懇談會

十六日から二十五日まで納税完納運動週間実施に際し小名濱町では、合理的に一層円滑に納税の實績を挙げる方途を研究のため十六日午前九時から小名浜町公民館会議室で納税懇談會を開催することゝなり、平税務署長、石城地方事務所長、縣税務擔当者をはじめ地元から地區、底曳網組合長、町議及び区長納税組合長等が参集して懇談する

また全期間中次のような行事を行い納税思想の昂揚を圖ることになっている

▽各部別に「マカランゾー」等の他國税局、地方事務所等の納税映畫のナトコ映画会を催す

▽横斷幕を張る

▽納税組合長、隣組長、區長、学校長、各組合長の懇談会を開き、地方事務所、仙台國税局から係官を招いて税金に対する懇談をする

▽同様の懇談会を各部落別に迄開いて納税思想の徹底普及を圖る

なお現在小名浜町の滞納は一千万圓に達しており その主なるものは事業税 土地、家屋の新築及び賣買に関する税金である

NHK視覚面に進出
新春用寫眞取材に來浜

NHK企劃課堀川淵氏一行三名は十日午前十一時小名浜清海洋に拓ける日本と題する新春用寫眞に特に小名浜港を選定三崎から港灣に出入する漁船群と商船を捉えたが、同寫眞はNHK街頭展示用に利用され聲のNHKが視覚の面にまで進出を始めたことは、一般新聞界の原野に進出する現われの一端として注目されている

堀川氏談

一般にNHKは放送面のみに認識されているようですが競爭者が相次いで登場しつゝある今日、權威と信望を失墜させぬためには、あらゆる努力が必要です眼で見る面でもNHKは今後一層放送面の人氣確保を主体にあらゆる努力をおしまないでしよう

翼賛政治の悲劇……③
過去の悲劇より学ぶものは何か
半凡山人

就中吉田首相が第十三回國会に於いて再軍備はしない、憲法改正はしないと言明しながら、その直後に保安隊幹部に向つて「新國軍の土台である」と訓示したのは、八月六日の毎日紙が社説にとりあげているように「國会を裏切るもの」であり、更らにその後、保安隊を新國軍の土台として現にその擴充強化を圖りつゝある吉田首相が、總選擧を前にして再軍備反對論を主張しているのは九月十八日讀賣新聞の社説にあるように「民主國にはあり得ない欺瞞である」とは、この一九五二年八月二十八日の衆議院解散がその理由を明らかにしていないことでも判るように、國民を愚にし議会制度をふみにじり、國民は何を審判するのか無我無中のうちに選挙をさせられてしまつたのである、その總選擧のため自由黨の十大政綱などはことごとく「ウソの固り」であり、一千億減税は米や運賃そのほかの値上げなどを行つて國民生活の壓迫を強ゆるものであり大阪などに於ける演説会に自由黨の公約として一千億円減税を述べた際「ウソつけ」「ウソ云うな」と会場の各處から怒聲が超り、心ある識者の大笑いの波が壇上より叫び續ける辯士の聲を呑んでしまつた、而も各地からの情報はこれと反對に「自由黨強し」が壓倒的である（九、一七の朝日紙）というデマの固り以上に何ものもなかつた、自由黨總裁吉田が「時に選擧の中心課題である再軍備問題について、國民をして錯覺を起させるような態度をとつている」（九、三信濃毎日）と言明して、政黨政治の原則をふみにじり國民を混迷の中におとし入れ民主々義選擧の意義を全く失わしめている

九月三日の國際新聞投書欄に一人の勞組員が公明選擧のウラを批判し「大新聞はその背後にある銀行資本によつて完全に編集面を握られている」とを指摘していた、例えばこの八月、東京柏木郵便局のギャング事件について新聞は「日共資金獲得か」と鳴りもの入りで報道し、後になつてその犯人が元巡査であつたことが判明し共産黨とは何等の關係がなかつたことなどよりみてもうなづける、また八月一日の「ニッポン・タイムス」紙上に掲載された城戸又一氏の「誰が日本の新聞を動かしているか」にも自ら告白されている

年賀はがき
事務用印刷物 は
長瀬印刷株式會社

湯本更生婦人會役員會

湯本町更生婦人会では十日午後一時より今町横町鯨岡キンさん方に於いて役員会を開き、一九五三年の暦の賣上及び湯本公民館にて賣店などによる利益金をもつて全会員に対して砂糖二百匁宛贈ることを決定した

また当日臨席した石城地方事務所福祉課の野々山女史より未亡人に対する会運營の指導をうけた

水素の人事異動
照井氏ら九十九名

既報の日本水素小名浜工場の機構改革は製造と管理作業環境の改善、設備の保全を期するために動力、製造、研究、査業、工務の各課の業務分掌を改めるとゝもに、安全管理課を新設して設備保全を圖り安全管理業務を積極的に推進することになり、これに伴う部課長及び係員ら九十九名の人事異動が次のように發令された

▽生産部長：照井總治、▽臨時建設部長：横井重光▽製造部長：常盤敏夫▽技術部長：井上友一郎▽生産部次長兼製造部付…池田惣治▽技術管理部次長兼研究課長・青木俊二▽總務部次長兼事業部付▽寺岡正一▽福島事務所勤務 岸本公▽製造部次長…守屋義郎▽技術部次長…峰松宏多▽技術部付（安全管理者）…前野秀雄▽企畫室次長：熊谷安夫▽硫酸課長：飯田宗秋▽酸素課長：渡邊治郎▽研究課長：大黒正和▽工務課長：大塚静義▽安全課長：鈴木輝雄▽査業課長：鹿野義男▽調査役：岡福生▽生産部付：伊藤裕▽調査役・森潟▽總務部付 古田中博以下略

上映中★
15日マデ
戀の捕縄
姿なき軍隊
金美館

鮑の稚貝七百貫
採鮑組合へ分讓完了

縣水産試験場の計画に基づく鮑増殖については岩手縣細浦より稚貝七百貫を移殖することになり縣指導船磐城丸が引取りのために廻港中のところ十一日午前十時小名浜に歸港、各採鮑組合…小名浜一四四貫、江名一五〇貫江名下神白一四四貫、豊間五〇貫 植田五〇貫、勿來五〇貫、久之浜五〇貫…に各々分讓したが、小名浜及び江名下神白の採鮑組合では十二日午前九時より小名浜漁業協同組合会議室に永瀬小名浜馬目下神白の両組合長をはじめ各幹部が出席して入り会などについて協議し次のように話が出來た

小名浜一四四貫の移殖は全魚市場前内防波堤南側の三千坪、下神白は全地内釜の前磯の三千坪に移殖し、下神白釜の前磯は双方の入会にて操業する

また小名浜魚市場前内防波堤は暫定的に話合いで入会操業をする

なお稚貝放殖区域は本年十二月十二日より二十九年五月三十一日まで禁漁とする、この養殖區域は縣の指示により如何なる船舶も期間中は立入りを禁止されている

これについて水産試験場及び採アワビ者は

アワビ稚貝の養殖状況は非常に順調で一年間に二倍乃至三倍となりこの分で行くと五、六年後にはアワビの名産地となる可能性は充分あり業者は其の日の来るのをたのしみに養殖に努力している

と語つている

菊田氏に禮状を寄す
宮下氏より

小學校三年社会科教科書に「岩礁の町」「漁港の町」を挿入して改訂するため湯本、小名浜の両町をモデル地區に選定、去る二日文部省社会科カリキュラム委員長大石謙氏らと共に來町して資料を蒐集した日本書籍株式会社社会科編修主任宮下三七男氏はこの程地區漁業協同組合の菊田氏に対して次のような禮状を寄せてきた（原文のまゝ）

前略――この度教科書編修資料蒐集のため参上いたしましたところ、御多忙中にも拘らず、わざわざ時間をおさき下さいまして、しかも短かい日時の間に全体を把握できるように細密なお手配・賜り、終始御懇切に御説明頂き、併て要所要所をおさえる御案內、おかげ様で貴重な資料をたくさん頂戴することができましたことを謹んで御禮申上げます。この御厚情を基礎といたしましてできる限りりつぱな教科書を作成したく折角の御期待に添え得ますよう懸命の努力をいたすつもりでございます――後略

天氣豫報 13

（本日）初め南の風後北西の風に變り晴れたり曇つたり午後には曇り勝ちとなり時雨れることもありましょう

（海上）初めは穏やかですが後一時風波が高まりましょう

なお十一日午後八時五〇分の地震は震源地は、鹽屋崎沖東徑一四一度五十分北緯三七度二十分の地点で小名浜では輕震、福島、白河では微震

魚菜市況 12

【小名浜中央青果市場】卵一一～一一、五ほうれん草一〇五牛蒡八六～九〇里いも五八～六五葱三〇～五三馬鈴薯二五～五〇人参五六～五八甘諸三〇～三八へらな一〇～一三白菜二五～二八サシ柿四〇切いも八〇～九〇干大根二六

【魚市場】本日なし

經營をかけずに良い品安く
専門店会チケット御利用下さい
冬將軍来る
冬服地 ネル カセン 純毛 各種
ちどり絹1メ 1200円
全赤絹 1メ 850円
カネボウ毛糸半封 900円
松月印 婦人別珍 100円
たび 男子石底 150円
相80円 豆50円
手袋――皮 純毛 セーム 各種
マフラー130円 900円より
純毛スカーフ395円より
純毛婦人セーター850円
学生服外とう幼児オーバー
殿方婦人幼児ズボン各種
裏毛メリヤス大人250円
ネクタイYシャツスキー帽
婦人黒ビロード靴580円
化粧品柳屋メヌマ ジユジユペピリオ 80円
甘ナット動物ヨーチ百匁60円
カリントビスケット百匁50円
皆様の店 平マーケット
小名浜町第二小学校前 電話297番

御寫眞は永久に皆様のお姿を後世に傳います
〃〃〃〃〃 可愛いお子様へのプレゼント
◉◉◉ 七五三の御寫眞を!! ◉◉◉
新らしい技術とサービスの店
助川寫眞館へ
電話三〇八番
本日は諏訪神社境内に出張撮影を致します

忘年會
新年會でおなじみのみせ
ぜひ御利用の程を
小瀧ホテル
TEL（小名濱）103

うれしい七五三の御祝に
品質本位の店
◎可愛いお子様のハキモノをたくさん取揃えて御座います
大菱商店
小名浜町本町（電話四一一番）

小名浜配車はタッタ二車
水産業者の死活問題
安川、佐藤氏ら臨港側と懇談

サンマ、イワシの最盛漁期にあつて輸送貨車の増配が要望されているとき國鐵では石炭不足のため列車の削減を止むなくされた結果、鮮魚貨車も大巾に減車となり一日の配車はタッタ二車、これではどうにもならぬと小名浜鮮魚商及び海産加工業者は悲鳴どころか仕事にならぬと小名浜ミリン干加工組合長安川市郎氏、海産商組合長佐藤清助氏ら十數名は十一日午前十一時二十分ころ小名浜臨港鉄道を訪れ仝社臨港荘に於いて運輸課の渡邊、鈴木兩氏に貨車增配の要望を申入れると共に懇談を行つたが渡部氏は

現在石炭不足のために列車の運転回数を極度に削減しており貨車も六大都市向けの主食及び木炭などの主要貨物に優先的に配車されている現状よりみて円滑な配車も出來ない有様である 水戸鐵道管理局管内にあつて現在は石炭輸送に八百五十五車が廻されその外にも二百車は是非とも留置しておかねばならず、小名浜に對する割当は一日二十二車となつており、そのうち日本水素の輸出向け硫安三千噸の積出しに二十車は優先的に配車することになつているが、これは船の積込を二十三日までに完了することになつており、こうした点よりみてもそれを割いて增車すると云うことは至難なことである

と説明あり、これに對して業者側でも

一日二車の配車ではどうにもならぬ、何んとかしてもらいたい

と申入れを行なつたが結論に至らず散會した

密漁等の取締り
小名濱保安部の特別警戒

小名浜海上保安部では目下實施中の冬季海難防止期間と併行して、人的にも物的にも犯罪の激増する年末年始にかけて特別警戒を行うが、特に密漁の取締りをはじめ窃盜、强盗など刑事犯に對しては管下各地区警察署及び自治警察署と連繋をとり徹底的に取締りを強行する、そのため遠山部長は自ら陣頭に立つて指揮をとることになり、巡視船及び補助巡視船（内火艇）を最高度に活用し、夜間の哨戒を嚴にし次の事項に該當する船舶に對しては船内立入檢査を行つて防犯に努めることになつている

①固有の用途以外に使用される船舶

②手配中または要注意船舶に類似する船舶

③巡視船を見て逃走する船舶

④航路及び航行狀態が一せず行動不審の船舶

⑤旅客船でないのに乘員の多い船舶

⑥海上に碇泊するか又は一定海面に停滞する船舶

⑦夜間無燈火にて航行する船舶

⑧停船信号に應じない船舶

また警救課では海上警備に呼應して港內臨檢班を編成して警戒に当る

露店商は何處へ
町側より撤去の達示

小名浜町の魚市場から臨港鉄道駅前に通ずる八間道路に営業する二十数軒の屋台露天商の處置については、しば／＼問題となつていたが此の程町当局は一切を撤去する方針を樹て、十二日午後一時より公民館に業者を集めてその旨を通達し協力を求めた

これは露天商にとつては死活の問題であり、また他町村に於てもその處置は非常に困難な問題でもあるだけに此の結末の如何は多方面より注目されている

この露天商は本年三月三十一日で退去する約束で道路使用を許可され默認のまゝ営業を續けて來たが現在なお増加の傾向にあり、町當局としても火災、道路使用、非衛生的であるなど保健所、縣から度々の警告に接しており今回の處置となつた模様であるが、これに對して同露天商組合偕生會会長新田元治氏は次の様に語つている

私達に此處を立ち退けと云うことは死ねと云うことにも等しいことです、私達は過去三年間交通、衛生、火災、風紀などのことについてはお互に注意しあつて唯一度も事故を出さずに今日迄來たのです勿論規則に違反じている事は重々知つて居ります、しかし私達は此所で生活しているのです、何處へも行く所がないのです、此處が悪いと云うなら換地をいたゞきたいのです、場所と、許可が與えられれば私達は町、保健所の指導に從つて自分の力で細々ながら生活して行けるのですから、唯出て行けぢやなくてどこそこえ行けと云つていたゞきたいとお願いしたいのです

常磐湯本礦で書道展

常磐炭礦湯本礦では十一、十二の兩日湯本町自治会館に於いて一般従業員の書道展覧会を開き多數の觀覽があつた

小名濱署の送檢二件

小名浜地區署では泉村滝尻後川一三吉田トミ（四〇）を窃盜現行犯で十日書類を送檢した 吉田は去る三日小名浜町古港上原洋品店でセーター一着千四百円相當、ズボン一着三千円相當を万引し現行犯として逮捕したもの

また同地区署では船引場三大工米澤久（二六）を十二日送檢した、米澤は同町松の中土工山崎健二（二五）と共謀して去る十一月六日午後十一時半頃小名浜町古港マーケット前で常磐新報記者星三郎氏に些細なことから喧嘩を吹つかけ星氏に全治二十日間の傷を負わせたものであり共犯の山崎は逃走している

—郷土の新聞—
磐城日日

印刷ノ御用命へ
長瀬印刷所へ
事務用印刷物
廣告・チラシ

藤原川を玉川と
復古是正せよ
①

住吉 齊藤三代治

名は体を顯わすと云う道理の如く、其の稱號は直ちに其の事物の至性を傳えて居るものが多い、ましてや地名の如きに至つては、とりわけ歴史や史實に由緒が深い、故に鄕土の尊き史實を探し其の歴史の變遷や由來を窺い極め、鄕土の美と誇りとを保存し、延いては後世の史家のため近くは民風の向上作興に資するも亦大いなるものがあると思う

されば辺陬の一小舊蹟なりと雖も、猥りに改廢、變更、改名する等の非なることは論を俟たずして明白である

然るに文化日と共に開け月に革まりて、何事にも科学の世となり、人の頭腦の組織までが機械化して生活文化に大いなる異狀を招來し、人心これ危く道心これ地に落ち、風情もなく潤いもなく、日前の便利重寳の爲には往々にして鄕土の特有なる史實舊蹟も、切れた草履の如くに捨て去られて謂わゆる新文化の犠牲となつて顧みられない

いたずらに改名、當字、變名等、甚だしきに至つては、全く其の形蹟すら留めないものがある

かくの如くして過去の尊き史實や史跡が沒却抹消して 大きく云わば邦家の靈容を、小さくは地方鄕土の誇りを傷つけ 剩え其の歴史をないがしろにし、東洋文化の泉を涸渇せしめ、强いて人文を驅つて無味乾燥の荒野に逐い、古人をして地下に哭かしめ、悔を千歳にたいして憚からざるもの随處に散見し、識者をして憂慮深からしむるものがある

知らずや潤いなき處に草木生ぜざる如くまして人文に於ては風土の美と優雅な潤がない處には根ざさない

今や我等は温古知新、興國日本の國体の相たる懷舊の美德を涵養し本來の國民的意識に甦り、常に敬神崇祖、先人文化の遺跡を探し潤い盡きぬ古人の風格と美に接して、はじめて日本特有の慶でたき曇と養いと、白牛車に乘つて天地人を一貫する唯一至極の道を見出すのである

今この思をもつて一度鄕土を觀る時、愛史、愛鄕ひいては愛國の情熱がむらむらと擡頭して來るのを覺える

氣分的感ジノヨイ
閑靜ナ座敷!!（新館落成）
忘年会、クリスマス、新年宴会ニ
是非御利用ノ程ヲ!!
大小宴会共特ニ御相談ニ應ジマス
（オ酒持込歡迎）
季節料理
よせなべ
はまなべ
牛豚鳥 なべ
其ノ他
貸席
仕出し
小名浜町スガ町
雷壽司
電十二

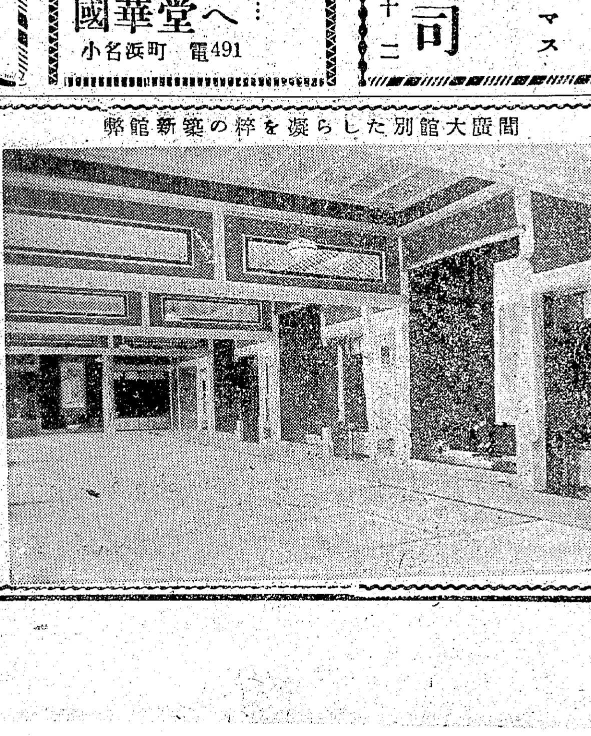
Xマス
プレゼントは
當店が子供様へ!!
紅梅キャラメル
サービス券20点で
クリスマスデコレーション
プレゼントします
國華堂へ
小名浜町 電491

七五三御祝用に
お子様靴たくさん
入荷致しました
菅原靴店
小名浜町古港 電（呼）六二五

有名品はたしかに
召上つておいしい!
お値段も廉く経済的です
今評判の
（信州味噌）は
中島「正駒酒店」で販賣中です
電話三一七番へ御用命下さい
多少に不拘配達致します

御披露
皆々様歳末さぞかし御多忙の事と存じます
兼ねて御贔負様よりの御奨めと皆様の御聲掛りとによりまして、此の度龍乃家の稱號により藝妓置屋を始めましたので御披露いたします
今後共行末永く御愛顧賜わりますよう何卒御願い致します
小名浜町花畑
龍乃家
川下マサ子
電話六四五番

粋を凝らした大廣間!!
忘年宴会〃新年宴会〃に御利用下さい
皆様方の一夜の宿にも是非共御愛用を御願申上げます



弊館新築の粋を凝らした別館大廣間

旅館
割烹
若葉館
小名浜町隼人水素驛前
電話三五〇番
◉御座敷女中募集（若干名）

可愛い御子様の
七五三御祝着
各種豊富に取揃え大奉仕中です
是非御來店柄に、値段に、御批判下さい
御召、美々摩結城、銘仙、
スフ着尺
大廉價提供申上げて居ります
品質本位 新柄の店
樋口呉服店
小名浜町 電四一〇

湯本温泉みやげ
銘菓 湯の里
先に御知らせ致しました新温泉みやげ「湯の里」愈々發賣の運びとなりました
おみやげには勿論軽いお茶うけとしてもきつとお氣にめされることゝ存じます
どうぞ一度お味はい下さい 電話二三六番へ一報下されば多少に拘らずお屆け致します
本舗 新高パン店
新妻芳美
湯本驛前 電二三六